

# 北陵 タイムズ

北諫早中学校だより No.7  
令和5年5月30日  
文責 校長 小川 太洋  
<http://www.kitaisahaya@isahaya-snet.ed.jp>

感動と友情が芽生える  
楽しい学校

## 子どもが育つ魔法の言葉

好評につき  
今年も掲載しました

健康に育ってほしい、優しい子に育ってほしい…。生まれた時は、それだけで十分のはずだったのが、いつしか、勉強も運動もできるようになってほしい…親の願いは尽きないものです。

では、親はどのように子どもと関わり、見守ってあげればいいのでしょうか。このヒントとなるのが「子どもが育つ魔法の言葉」(ドロシー・ロー・ノルト(米)著、1998年刊)です。

この書物は世界22か国語に翻訳されるなど世界中で多くの共感を呼び、ミリオンセラーとなりました。中でも、詩「子は親の鏡」は37か国語に翻訳され今日に至っています。

キーワードは、「励ます」「誉める」「認める」「正直・公平」…。いつの時代も、子どもは親の温かい愛情のもと健やかに育つものです。「温かい愛情とは何か」を具体的にかみ砕いた詩ではないでしょうか。

足早に5月が過ぎ去りました。本校のめざす生徒像のひとつ「違いを認め、思いやりのある生徒」の育成のためには、私たち教職員も「子どもが育つ魔法の言葉」を実践していきたいと考えます。ご家庭と学校と連携しながら、共に子どもたちを支えてまいりましょう。

### 「子は親の鏡」

けなされて育つと、子どもは、人をけなすようになる  
とげとげした家庭で育つと、子どもは、乱暴になる  
不安な気持ちで育てると、子どもも不安になる

「かわいそうな子だ」と言って育てると、

子どもは、みじめな気持ちになる

子どもを馬鹿にすると、引っ込みじあんな子になる  
親が他人を羨んでばかりいると、子どもも人を羨むようになる  
叱りつけてばかりいると、

子どもは「自分は悪い子なんだ」と思ってしまう

励ましてあげれば、子どもは、自信を持つようになる

広い心で接すれば、キレる子にはならない

誉めてあげれば、子どもは、明るい子に育つ

愛してあげれば、子どもは、人を愛することを学ぶ

認めてあげれば、子どもは、自分が好きになる

見つめてあげれば、子どもは、頑張り屋になる

分かち合うことを教えれば、子どもは、思いやりを学ぶ

親が正直であれば、子どもは、正直であることの大切さを知る

子どもに公平であれば、子どもは、正義感のある子に育つ

やさしく、思いやりをもって育てれば、

子どもは、やさしい子に育つ

守ってあげれば、子どもは、強い子に育つ

和気あいあいとした家庭で育てば、

子どもは、この世の中はいいところだと思えるようになる

(ドロシー・ロー・ノルト『子どもが育つ魔法の言葉』より)

## 可能性を信じる

大相撲5月場所の話題から

## 6月行事



15年前、高来中で勤務していた時の話です。バスケットボール部に梅野勝満君という少年がいました。高校から相撲の道に進み、現在、**對馬洋**(つしまなだ)という四股名で、大相撲十両西14枚目で頑張っています。



今場所は出だしの7日間で1勝6敗。当時同僚であった中島洋子先生と「今場所は厳しいね」という話すらしました。その後3連勝をするも、11日目に4勝7敗。首の皮1枚の状況に「お互い応援が足りてない」という話もしました。その後、4連勝という驚異的な取組で、終わってみれば8勝7敗で勝ち越し、十両残留決定。一喜一憂した15日間でした。

この時、改めて思いました。日頃から子供たちの可能性を信じ、支え、そして全ての子供たちの頑張りを応援するのが私たち教師の仕事だと。

1	木	生徒総会
6	火	市中総体選手激励会
7	水	歯科検診
10	土	市中総体(陸・球)~11日
14	水	被爆体験講話(全学年)
17	土	市中総体(空手)
22	木	期末テスト(~23日)
24	土	教育週間(~6/30)
27	火	2年職場体験学習(~29日)
30	金	道徳授業参観・育友会

詳細につきましてはHPでご確認ください